

# TUMSAT-OACIS Repository - Tokyo

University of Marine Science and Technology

(東京海洋大学)

第三部 青鷹丸航海調査報告 平成14年度(2002年度)  
実習航海報告

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2012-03-02 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://oacis.repo.nii.ac.jp/records/428">https://oacis.repo.nii.ac.jp/records/428</a>

## 2. 実習航海報告 (Report of the shipboard training)

### 2.1 海洋環境学実習ⅡBの概要

#### (Account of the shipboard Training of Oceanography ⅡB)

平成14年度海洋環境学実習ⅡBは東京水産大学海洋環境学科4年次生が乗船し、平成14年5月9日から6月8日までに5日間の航海を5回行なった。また、各航海には、担当教官が乗船し調査、学生指導を行なった。

それぞれの航海の分野は、資源環境系、海洋生物系、環境測定系、海洋物理系、海洋化学系となり、実習生は船舶を用いた海洋の調査・研究を実際に行ない、各観測機器や分析に習熟するための実習をおこなった。

#### 資源環境系 平成14年5月9日～5月13日

担当教官 木原、能登 調査員 7名 実習生 2名  
観測海域 大島周辺  
観測項目 CTD-RMS、アクアシャトル、NORPAC、XBT等  
寄港地 三崎、下田 航走距離 266.0 哩

#### 海洋化学系 平成14年5月15日～5月19日

担当教官 神田 調査員 15名 実習生 4名  
観測海域 東京湾、相模湾  
観測項目 CTD-RMS、IONESS、NORPAC、バンドン、係留系等  
寄港地 三崎、伊東 航走距離 226.4 哩

#### 環境測定系 平成14年5月21日～5月25日

担当教官 森永、荒川 調査員 4名 実習生 5名  
観測海域 東京湾、相模湾  
観測項目 CTD、バンドン、濁度計、PRR600、LI-1000等  
寄港地 三崎、伊東 航走距離 218.2 哩

#### 物理情報系 平成14年5月27日～5月31日

担当教官 長島、根本、北出 調査員 8名 実習生 8名  
観測海域 相模湾、東京湾口  
観測項目 CTD-RMS、曳航式 ADCP、サーミスタチェーン、XBT等  
寄港地 三崎、伊東 航走距離 230.7 哩

#### 生物海洋系 平成14年6月4日～6月8日

担当教官 山口、佐藤、堀本 調査員 11名 実習生 6名  
観測海域 東京湾、相模湾  
観測項目 CTD-RMS、係留系、ADCP、NORPAC、PRR等  
寄港地 三崎、伊東 航走距離 245.0 哩

## 2.2 水産海洋学実習の概要

### (Account of the shipboard Training of Fisheries Oceanography)

平成 14 年度水産海洋学実習は東京水産大学資源育成学科 2 年次生が乗船し、平成 14 年 7 月 13 日から 7 月 17 日までの 5 日間行なわれた。しかしながら、台風の影響で予定されていた相模湾での観測が出来ず、東京湾北部での観測のみとなった。実習では、船舶による海洋観測を実際に行ない、研究に必要な船の装備、観測機器の概要及びその取扱いについて学び、同時に基本的な船内生活や甲板作業を体験した。また、担当教官が乗船し実習生の指導を行なった。

水産海洋学実習 平成 14 年 7 月 13 日～7 月 17 日  
担当教官 石井、石丸 実習生 20 名  
観測海域 東京湾北部  
観測項目 CTD-RMS、スミキン、NORPAC 等  
寄港地 三崎 航走距離 109.2 浬

## 2.3 海洋環境学実習 I の概要

### (Account of the shipboard Training of Oceanography I)

平成 14 年度海洋環境学実習 I は東京水産大学海洋環境学科 2 年次生が乗船し、平成 14 年 7 月 30 日から 9 月 2 日までに 5 日間の航海を 3 回行なった。実習では、海洋の観測技術の習得とともに、船内生活・作業に必要な知識を体得し、実際に海に触れることで海への理解を深めることを目的としている。また、それぞれの航海に担当教官が乗船し実習生の指導を行なった。

前期 平成 14 年 7 月 30 日～8 月 3 日  
担当教官 山口、吉田、堀本 実習生 19 名  
観測海域 東京湾、相模湾  
観測項目 CTD-RMS、NORPAC、ORI、スミキン等  
寄港地 三崎、熱海 航走距離 191.3 浬

中期 平成 13 年 8 月 25 日～8 月 29 日  
担当教官 石丸、北出 実習生 12 名  
観測海域 東京湾、相模湾  
観測項目 CTD-RMS、IONESS、NORPAC、ORI、スミキン等  
寄港地 三崎、伊東 航走距離 184.1 浬

後期 平成 13 年 8 月 30 日～9 月 3 日  
担当教官 根本、田中 実習補助 1 名 実習生 13 名  
観測海域 東京湾、相模湾  
観測項目 CTD-RMS、IONESS、NORPAC、ORI、スミキン等  
寄港地 三崎、熱海、伊東 航走距離 194.0 浬

## 2.4 乗船漁業実習 I の概要 (Account of the Training on Board I)

平成 14 年度乗船漁業実習 I は東京水産大学 2 年次生が乗船し、平成 15 年 2 月 21 日から 3 月 19 日までに 4 航海行なわれた。C 日程では、調査員が便乗し東京湾、相模湾の海洋調査も行なわれた。

実習では、船舶職員養成の免許講習としての教科に相当する、レーダ観測、消火、救命講習を行なった。また、操舵、ロープワーク及び曳き縄等の実習も行なった。

### A 日程 平成 15 年 2 月 21 日～2 月 26 日

実習生 男子 15 名、女子 10 名  
実習海域 東京湾、相模湾  
実習項目 レーダ観測、レーダプロットイング、応急部署訓練、操舵訓練等  
寄港地 三崎、伊東、横須賀 航走距離 162.5 浬

### B 日程 平成 15 年 2 月 28 日～3 月 5 日

実習生 男子 16 名、女子 8 名  
実習海域 東京湾、相模湾  
実習項目 レーダ観測、レーダプロットイング、応急部署訓練、操舵訓練等  
寄港地 伊東、横須賀 航走距離 148.7 浬

### C 日程 平成 15 年 3 月 7 日～3 月 12 日

実習生 男子 7 名、女子 8 名 調査員 5 名  
実習海域 東京湾、相模湾  
実習項目 レーダ観測、レーダプロットイング、応急部署訓練、操舵訓練等  
寄港地 三崎、伊東、横須賀 航走距離 153.2 浬

### B 日程 平成 15 年 3 月 14 日～3 月 19 日

実習生 男子 13 名、女子 6 名  
実習海域 東京湾、相模湾  
実習項目 レーダ観測、レーダプロットイング、応急部署訓練、操舵訓練等  
寄港地 三崎、下田、横須賀 航走距離 184.9 浬